



矢野 邦夫 先生
浜松市感染症対策調整監
浜松医療センター感染症管理特別顧問

’81年 名古屋大学医学部卒業。名古屋第二赤十字病院、名古屋大学病院を経て、’89年 フレッドハッチンソン癌研究所、’93年 県西部浜松医療センター（2011年4月より「浜松医療センター」に病院名変更）。’96年 ワシントン州立大学感染症科エイズ臨床、エイズトレーニングセンター臨床研修修了。’97年 感染症内科長／衛生管理室長、’08年 副院長、’20年 院長補佐、’21年4月より現職。

ホームページでも、公開しています。

メディコン CDCWatch

検索

Click

株式会社メディコン

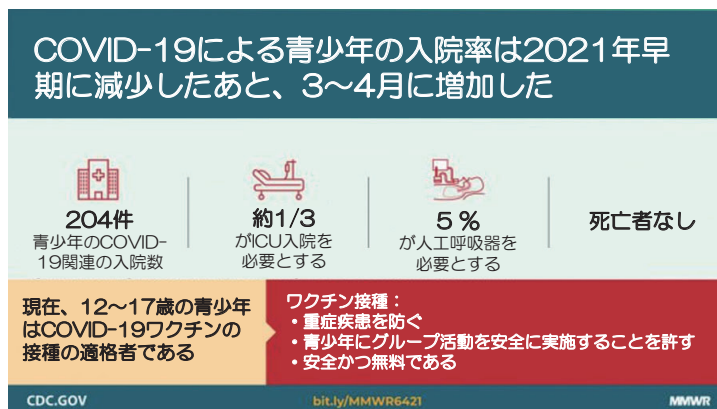
12～17歳の青少年のCOVID-19関連入院

現在、mRNA COVID-19ワクチンが12歳以上に接種できるようになった。確かに、18歳未満の青少年がSARS-CoV-2に感染しても、高齢者のように重症化することは少ない。しかし、変異株の影響や社会的活動の再活発化によって青少年での感染者が増加すると、重症者も多く報告されるようになる。CDCが12～17歳の青少年でのCOVID-19関連入院について報告しているので紹介する(1)。

【結 果】

- COVID-19関連入院のほとんどは高齢者で発生しているが、入院が必要な重症疾患が12～17歳の青少年を含むすべての年齢層で発生している。
- CDCは、2021年1月1日～3月31日の期間に入院した、12～17歳の青少年のCOVID-19関連入院を調査した。入院した青少年204人のうち31.4%が集中治療室に入院し、4.9%が侵襲的人工呼吸を必要とした。死亡はなかった(図1)。全体として、70.6%の患者に1つ以上の基礎疾患があり、そのうち最も多かったのは肥満(35.8%)、喘息を含む慢性肺疾患(30.9%)、神経疾患(14.2%)であった。

図1



- 2020年3月1日～2021年4月24日の期間では、12～17歳の青少年の1週間の入院率は2021年1月初めに10万人あたり2.1でピークに達し、3月中旬には0.6に低下し、4月は1.3に上昇した。12～17歳の入院率は5～11歳の小児の入院率よりも高かった(図2)。
- 2020年10月1日～2021年4月24日の期間での12～17歳の青少年のCOVID-19関連の累積入院率が、最近の3つのインフルエンザシーズン(2017～18年、2018～19年、2019～20年)でのインフルエンザ関連入院と比較され、2.5～3.0倍高いことが示された(図3)。

[考 察]

- 青少年での最近の入院率の増加と重症化は、COVID-19予防対策の継続の重要性を強調しており、それにはワクチン接種や正しい一貫したマスクの着用が含まれる。
- 青少年の入院率の上昇は、変異株の流行、学校や他の対面の屋内活動に戻る青少年の増加、およびCOVID-19予防行動（身体的距離、マスクの着用など）の変化に関連している可能性がある。
- SARS-CoV-2の感染は、小学校よりも高校で起こりやすく、アウトブレイクは高校の課外活動に関連している。青少年のワクチン接種は、これらの状況でCOVID-19のリスクを軽減することが期待される。
- COVID-19関連入院率は、青少年の方が成人よりも低く、成人よりも青少年の方が軽症である。それにもかかわらず、ICU入室や侵襲的人工呼吸器を必要とするなど、深刻な病状が発生している。COVID-19関連入院の青少年のほとんど(70.6%)は、少なくとも1つの基礎疾患を持っていたが、これは基礎疾患のある入院成人の割合(92%)よりも低かった。これらの青少年の約30%には基礎疾患はなかったが、このことは健康な青少年にも重症COVID-19のリスクがあることを示している。

- ワクチン接種は青少年の入院予防に効果的である。青少年への広範なワクチン接種は、COVID-19関連の入院および後遺症（小児多系統炎症性症候群（MIS-C：multisystem inflammatory syndrome in children）など）を減らす可能性が高い。
- 青少年でのCOVID-19関連入院率の最近の増加と、侵襲的人工呼吸を含むICU入室を必要とする重症疾患の可能性は、正確で一貫したマスクの着用に加えて、ワクチン接種が緊急に必要であることを示している。
- 現在、COVID-19ワクチンが、エビデンスに基づいた追加の予防策として青少年に利用できるようになった。青少年に対するCOVID-19ワクチンの接種を拡大することで、この年齢層におけるCOVID-19に関連した罹患率を減らすことが期待される。

[文献]

- (1) Havers FP, et al. Hospitalization of adolescents aged 12–17 years with laboratory-confirmed COVID-19 — COVID-NET, 14 states, March 1, 2020–April 24, 2021
<https://www.cdc.gov/mmwr/volumes/70/wr/pdfs/mm7023e1-H.pdf>

図2 18歳未満の小児および青少年の3週間移動平均COVID-19関連入院率*、年齢グループ別— COVID-NET、14州、2020年3月1日～2021年4月24日

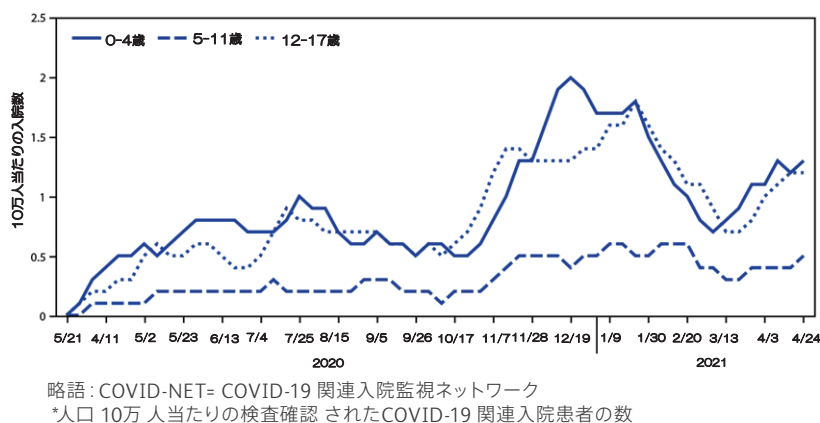
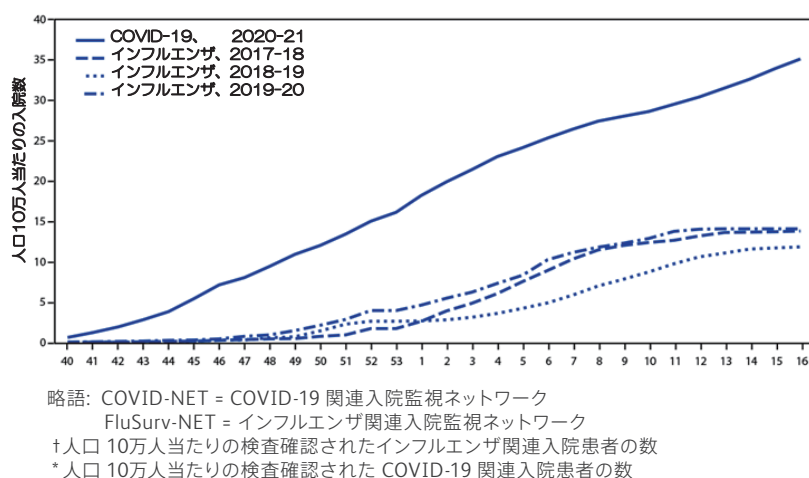


図3 12～17歳の青少年のインフルエンザ関連入院†と比較したCOVID-19関連入院の累積発生率*、サーベイランス週別 — COVID-NET および FluSurv-NET、14州、2017–2021



こちらも公開しています。

メディコン CDCガイドライン 検索

製造販売業者

株式会社メディコン

本社 大阪市中央区平野町2丁目5-8 ☎0120-036-541

crbard.jp



BD, the BD Logo are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates. © 2021 BD. All rights reserved.